

【美術】

表現・写真・鑑賞

～ClassPad.net の授業支援機能・各種ふせんを活用する～

写真撮影からシュルレアリスムについて知る授業

写真表現を通して、美術史の一運動であるシュルレアリスムについて学ぶ。

【本授業の目的・狙い・到達目標】

教師向けの目標：生徒が実践的に楽しみながら写真の芸術的側面を実感できるようにする。

生徒向けの目標：反射や影の効果や、独特の構図、フレーミングなどを知ることによって、日常にアートを見出す。

【ClassPad.net 活用によるメリット】

・授業準備の時短／効率化：

参考図版やキーワードをふせん上で流れにそって示すため、生徒は効率的に確認・イメージできる。

・協働学習促進：

ファイルふせんと授業支援機能を用いて生徒同士の作品鑑賞を可能に。

・課題の配布→回収→管理→添削→返却の効率化：

授業支援機能を使えば、撮影した写真や宿題で取り上げた作品の共有が容易に。

授業の流れ

ClassPad.net での操作

step1

シュルレアリスムってなんだろう？

【本日のメニュー】
自分を映し込んで、写真を撮る

【目標】
・反射や影、構図・フレーミングを駆使して、
芸術写真を撮る
・シュルレアリスムについて知る

目的・概要の説明

手軽に写真撮影が可能な現代において、写真が美術の表現手段のひとつになっていることを紹介する。その上で、実際に写真撮影によって作品を制作することを伝える。

step2

サラ・ファン・ライさん

○1990年 オランダ生まれ。
○現在はアムステルダムとパリを拠点に活動。
○芸術写真や、ファッションブランドからの依頼による写真撮影も手掛けている。
○ダヴィット・ファン・デル・レーウとユニットで活動することも。

○主な作品に『Still Life (静物)』と
『Metropolitan Melancholia (メトロポリタン・

参考作品の紹介

1. リンクふせん機能を活用し、現代で活躍する写真家・サラ・ファン・ライの写真を紹介する。彼らの独特な構図・フレーミングは、加工技術を一切使用せず、カメラの機能（シャッター速度、露光など）や影や鏡等の反射を用いて撮影しつつ、不思議な世界を作り出していることを伝える。

ファイルふせんから、サラ・ファン・ライの作品写真を共有する。

step3

今日やること：不思議な写真を撮影しよう

- ・自分の体の一部（手や足、顔、指など）をいれて写真を撮る
- ・影や鏡の反射、床の反射を使っても良い。
- ・加工アプリ等は使用不可。通常のカメラアプリで撮影する。

今日の課題の説明

今日の課題を説明する。ルールとして、「自分の体の一部（顔や手、足、指など）を入れること」「加工アプリを一切使わず、通常のカメラアプリでのみ撮影すること」「鏡や水などを自由に使用すること」を伝える。

今日の課題を、ふせんに端的に書くことでわかりやすく伝える。

step4

撮影中になにかあったときや、質問があれば、先生にふせんを送ってください。

それでは、構図を探して、考えて、撮影してみましょう！

※●：●までに集合すること

実践

30 分程度時間を取り、撮影をさせる。校内のほか、校庭など外に行かせるのも良い。

カメラふせんを使用し、撮影する。困ったことや聞きたいことがあれば、ふせん機能をメッセージ的に使うのも良い。

step5

作品提出

作品を1枚、ファイルふせん機能で送ってください。

作品提出

生徒から作品画像を提出してもらおう。集まったら、画面に表示する。

授業支援機能で作品を回収する。

step6

グループで作品を鑑賞しよう

- ・何が映り込んでいるかな？
- ・自分がどこに表現されているかな？
- ・構図や反射で面白いと思ったところをメモしよう

グループごと、どんな作品が制作されたか発表してもらいます

作品鑑賞

1. 5～6 人のグループを作り、各自が撮影した写真を紹介する。
2. グループ内で、他にも気になった作品を話し合う。リーダーが1人、出てきた意見を要約し、送る。
3. 教員は出てきた意見をまとめて共有する。

授業支援機能を用いて個人作成のふせんをグループ内で送受信させる。その後、教員のデジタルノートに同時編集機能で参加させ、用意されたテキストふせん（テンプレート）に要約を書き込ませる。

step7

⑦ シュルレアリスムって？

- ・フランスで展開された芸術運動
- ・日本語では超現実主義と訳されることもある。
- ・絵画作品も有名だが、シュルレアリスムが興った時代に写真技術も広まり、芸術写真も多く制作された。
- ・シュルレアリスムのアーティストとして、ルネ・マグリットやマックス・エルンスト、サルバドール・ダリ、マン・レイなどが挙げられる。

シュルレアリスムの紹介

ふせん機能にまとめた、シュルレアリスムの意味・歴史・主なアーティストについて説明する。ファイルふせんやリンクふせんで国内美術館所蔵の作品や、日本作家の作品も紹介する。

step 7 のふせんを送信する。生徒はそこに手書きでメモをしても良い。

step8

次回までに

- ・シュルレアリスムの気になる作品を1点、調べてくる。
- その画像やリンクを提出すること。

※シュルレアリスム作品は、絵画だけではなく彫刻、写真、工芸品などもある。ファッションや広告の分野にもまたがっている。

まとめ・宿題

本日の授業を振り返ったあと、宿題を提示する。step7 で紹介したものを参考に、シュルレアリスムの気になる作品について1 作品を調べ、画像やリンクを提出する内容とする。

宿題はファイルふせんに記載させ、授業前日までに教員に送信するように指示する。提出されたファイルふせんは、次回授業の冒頭で紹介する。（または、提出させた作品の中から1 点選び、次回授業の冒頭で対話型鑑賞をするのも良い）

step9

近年のシュルレアリスムの展示

- ・『シュルレアリスム宣言』100年 シュルレアリスムと日本（2024年板橋区立美術館、三重県立美術館、京都文化博物館）
- ・拡大するシュルレアリスム展（2025年大阪、2026年東京）

シュルレアリスム作品が見られる国内美術館

- ・東京国立近代美術館
- ・横浜美術館
- ・大阪中之島美術館

参考・補足

現在シュルレアリスム作品が見られる展覧会を紹介するのも良い。

福島県にある諸橋近代美術館では、サルバドール・ダリの作品を見ることができる。

リンクふせんを用いて、展覧会情報を共有する。